

Panasonic

ポータブルCD-ROMプレーヤー

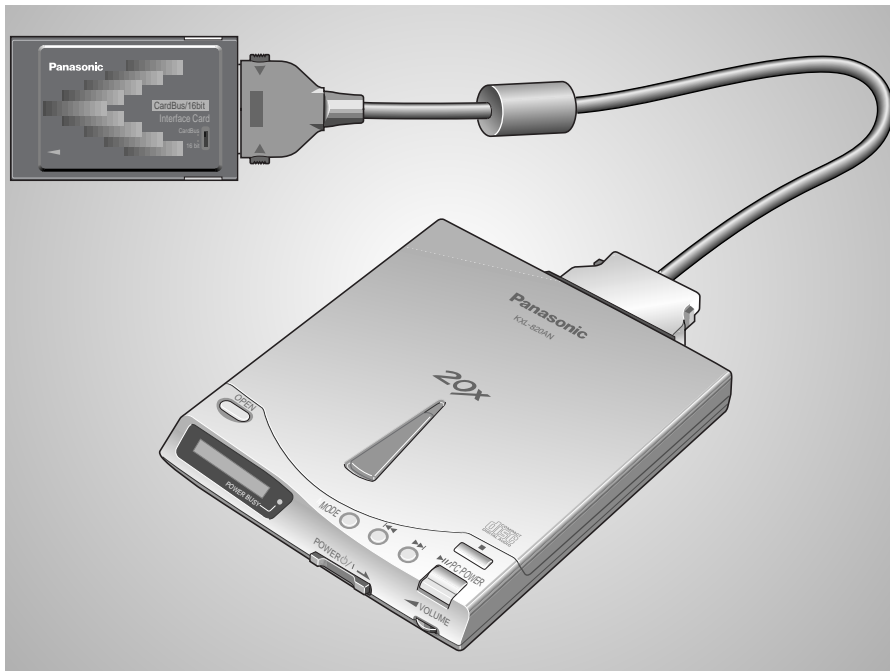
取扱説明書

品番 KXL-820AN

セットアップマニュアル

本機をパソコンで操作できるようにするには、付属のセットアップディスクを使用し、パソコンのセットアップ（デバイスドライバーのインストール）を行う必要があります。

このマニュアルでは、パソコンのセットアップ方法について説明しています。



まず先に、別冊の基本マニュアルをお読みください。

このたびは、パナソニック ポータブル CD-ROM プレーヤー KXL-820AN をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

セットアップを始める前に

- B 本機付属のセットアップディスクのバックアップ（データの複製）をおとりください。詳しくは、パソコン付属の説明書をご参照ください。
- B ヘルプファイルまたは README ファイルが付属のセットアップディスクに入っています。取扱説明書に記載されていない情報についても記述していますので、必要に応じてご参照ください。（☞14、20、25ページ）
- B Windows® CE*1、OS/2 Warp には対応していません。

*1 Microsoft® Windows® CE operating system

- B Microsoft、Windows と Windows NT は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
 - B IBM は International Business Machines Corporation の商標です。
 - B PC 98-NX は NEC の商標です。
 - B その他、各社名および各商品名は各社の商標または登録商標です。
 - B 画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。
 - B 本書の記載内容は予告なしに変更される場合があります。
- © Kyushu Matsushita Electric Co., Ltd. (九州松下電器株式会社) 1998

もくじ

はじめに

はじめに	4
システムの必要条件	5

パソコンを セットアップ する

Windows® 98 ユーザー用	6
ヘルプファイルをインストールするには ..	14
ヘルプファイルを見るには	14
Windows® 95 ユーザー用	15
ヘルプファイルをインストールするには ..	20
ヘルプファイルを見るには	20
Windows NT® 4.0 ユーザー用 ...	21
README ファイルを見るには	25

CD-ROM 起動ディスク

CD-ROM 起動ディスクの作成	26
CD-ROM 起動ディスクの使用	33

トラブル シューティング

トラブルシューティング	34
Windows 98/	
Windows 95 ユーザー用	34
Windows NT 4.0 ユーザー用	37

はじめに

Windows
ユーザー用
98

Windows
ユーザー用
95

Windows
ユーザー用
NT
4.0

CD-ROM
起動ディスク

トラブル
シューティング

ノートパソコンでお使いの場合

セットアップの方法は OS (オペレーティング システム) によって異なります。このマニュアルの手順にしたがって、ご使用のパソコンのシステムに合わせたセットアップを行ってください。

Windows 98^{*1} (☞6ページ)
 Windows 95^{*2} (☞15ページ)
 Windows NT 4.0^{*3} (☞21ページ)

^{*1} Microsoft® Windows® 98 operating system (以下 Windows 98)

^{*2} Microsoft® Windows® 95 operating system (以下 Windows 95)

^{*3} Microsoft® Windows NT® Workstation operating system および
 Microsoft® Windows NT® Server network operating system
 Version 4.0 (以下 Windows NT 4.0)

デスクトップパソコンでお使いの場合

SCSI ボードを使って接続する場合

始めに、SCSI ボード付属の説明書にしたがって、SCSI ボード用のデバイスドライバーをパソコンにインストールしてください。

Windows 98、Windows 95 または Windows NT 4.0 でお使いの場合
 本機は、それぞれの OS に付属の CD-ROM デバイスドライバーで操作できます。
 本機付属のデバイスドライバーをインストールする必要はありません。

付属のインターフェースカードを使って接続する場合

デスクトップパソコンに PC カードスロットがある場合は、ノートパソコンと同じようにセットアップを行ってください。

DOS/V パソコンの場合

対応 OS	B Windows 98 B Windows 95 ^{*1} B Windows NT 4.0 ^{*2 *3}
ノートパソコン	B PCMCIA タイプ II スロットが必要です。
デスクトップパソコン	B SCSI ボードとデバイスドライバーおよび SCSI ケーブル (本機側はハーフピッチ50ピン:ピンタイプ) が必要です。 B PCMCIA タイプ II スロットがある場合は、ノートパソコンと同じように接続することができます。

PC98-NX シリーズの場合

対応 OS	B Windows 98 B Windows 95 ^{*1} B Windows NT 4.0 ^{*2 *3}
ノートパソコン	B PCMCIA タイプ II スロットが必要です。
デスクトップパソコン	B 対応していません。

^{*1} CardBus (32 bit) モードは OSR2.0 以降で使用できます。


^{*2} ネットワーク環境では正常に動作しない場合があります。
 詳しくは README ファイル (☞25ページ) をご参照ください。

^{*3} CardBus (32 bit) モードは使用できません。

お願い

B セットアップ作業中にパソコンのバッテリーが切れないように、パソコンは AC 電源でお使いください。

1 PC カード (PCMCIA) デバイスを確認する

- 1 インターフェースカードをパソコンの PC カードスロットに挿入していないことを確認する
- 2 パソコンの電源を入れて、Windows 98 を起動する
- 3 **スタート** をクリックし、「設定(S)」をポイントして、「コントロール パネル(C)」をクリックする
- 4 「PC カード(PCMCIA)」アイコン  をダブルクリックする

PC カード
(PCMCIA)

「PC カード(PCMCIA)のプロパティ」画面または「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面のどちらかが表示されます。

「PC カード(PCMCIA)のプロパティ」画面が表示された場合




- 1) **キャンセル** をクリックする
「**2** ドライバーをインストールする」(7ページ)へ進んでください。

「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示された場合



- 1) 「いいえ(N)」を選んで **次へ>** をクリックする
次の「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示されます。
- 2) 「いいえ(N)」を選んで **次へ>** をクリックする
次の「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示されます。
- 3) **完了** をクリックする
「システム設定の変更」画面が表示されます。
- 4) **はい(Y)** をクリックする
Windows 98 が終了します。
- 5) パソコンの電源を入れて、Windows 98 を再起動する

2 ドライバーをインストールする

- 1 「コントロールパネル」の「ハードウェアの追加」アイコン  をダブルクリックする

ハードウェアの
追加

「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。



- 2 **次へ>** をクリックする



3 「次へ>」をクリックする

下の画面が表示された場合（表示されない場合は手順4へすすんでください。）



1) 「デバイスは一覧にない(N)」を選んで、「次へ>」をクリックする

お知らせ

B 「デバイス(D):」の内容はパソコンによって異なります。



4 「いいえ（一覧から選択する）(N)」を選んで、「次へ>」をクリックする



5 「SCSI コントローラ」を選んで、「次へ>」をクリックする

6 「ディスク使用(H)...」をクリックする



7 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、「OK」をクリックする



8 「モデル(D):」ボックスの表示の中から使用するデバイスドライバーを選び、「次へ>」をクリックする

16 bit の場合は「PCMCIA Interface Card Driver」を選びます。
CardBus の場合は「PCMCIA Interface Card Driver (CardBus)」を選びます。



9 **次へ>** をクリックする



10 **完了** をクリックする

11 セットアップディスクを取り出す

12 本機に AC アダプター、インターフェースカードおよびインターフェースケーブルが正しく接続されていることを確認する

お願い

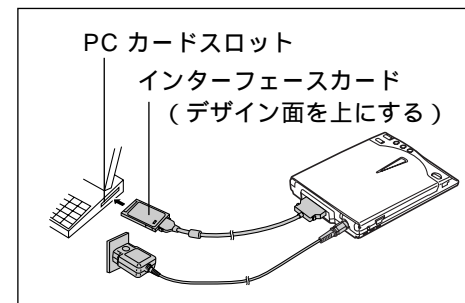
B 接続については、基本マニュアルの 16～25 ページをご参照ください。

13 本機の電源を入れる

お知らせ

B 16 bit モードでは電源の入っているパソコンにインターフェースカードを挿入すると、自動的に本機の電源が入ります。

14 インターフェースカードを、パソコンの PC カードスロットに確実に奥まで挿入する



お知らせ

B パソコンによっては、インターフェースカードの挿入面が表裏逆になることがあります。

16 bit モードの場合

「新しいハードウェア」画面が表示されます。

「新しいハードウェア」画面の表示が消えると、16 bit モードでのセットアップ完了です。

「**3** セットアップを確認する」(☞13 ページ) へ進んでください。

CardBus モードの場合

「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。



15 **次へ>** をクリックする



- 16 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選んで、
 をクリックする



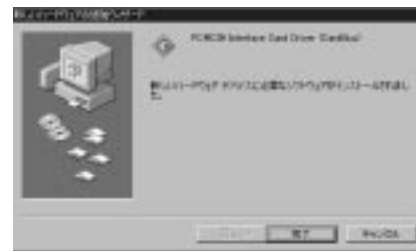
- 17 「検索場所の指定 (L):」にチェックを入れ、ボックスに
 C:\WINDOWS\INF\OTHER と入力する



- 18 をクリックする



- 19 をクリックする




- 20 をクリックする



「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面の表示が消えると、
 CardBus モードでのセットアップ完了です。

3 セットアップを確認する

- 1 本機に CD を入れないで、「マイ コンピュータ」アイコンをダブル
 クリックする

お知らせ

B CD-ROM ドライブ  の表示が追加されていれば、本機を使用
 することができます。

B  が表示されない場合、トラブルシューティング ( 34 ~ 36
 ページ) をご参照ください。

ヘルプファイルをインストールするには

ヘルプファイルが、付属のセットアップディスクに入っています。

- 1 **スタート** をクリックし、「ファイル名を指定して実行(R)...」をクリックする
- 2 付属のセットアップディスクを、フロッピーディスクドライブに入れる
- 3 「名前(O):」ボックスに a:¥win98¥setup.exe と入力する
[ドライブ名はセットアップディスクを入れたドライブの名称を入力してください。(例：B ドライブの場合 b:¥win98¥setup.exe)]
- 4 **OK** をクリックする
- 5 画面の指示に従って操作する


ヘルプファイルを見るには

- 1 **スタート** をクリックし、「プログラム(P)」をポイントする
- 2 「Panasonic ポータブル CD-ROM プレーヤー」をポイントして、「ヘルプ」をクリックする

お願い

- B セットアップ作業中にパソコンのバッテリーが切れないように、パソコンは AC 電源でお使いください。

1 PC カード (PCMCIA) デバイスを確認する

- 1 インターフェースカードをパソコンの PC カードスロットに挿入していないことを確認する
- 2 パソコンの電源を入れて、Windows 95 を起動する
- 3 **スタート** をクリックし、「設定(S)」をポイントして、「コントロールパネル(C)」をクリックする
- 4 「PC カード(PCMCIA)」アイコン  をダブルクリックする

PC カード[®]
(PCMCIA)

「PC カード(PCMCIA)のプロパティ」画面または「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面のどちらかが表示されます。

「PC カード(PCMCIA)のプロパティ」画面が表示された場合




- 1) **キャンセル** をクリックする
「**2** ドライバーをインストールする」(⇒16ページ)へ進んでください。

「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示された場合



- 1) 「いいえ(N)」を選んで **次へ>** をクリックする
次の「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示されます。
- 2) 「いいえ(N)」を選んで **次へ>** をクリックする
次の「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示されます。
- 3) **完了** をクリックする
「システム設定の変更」画面が表示されます。
- 4) **はい(Y)** をクリックする
Windows 95 が終了します。
- 5) パソコンの電源を入れて、Windows 95 を再起動する

2 ドライバーをインストールする

- 1 「コントロールパネル」の「ハードウェア」アイコン  をダブルクリックする

「ハードウェアウィザード」画面が表示されます。



- 2 **次へ>** をクリックする



- 3 「いいえ(N)」を選んで、**次へ>** をクリックする



- 4 「SCSI コントローラ」を選んで、**次へ>** をクリックする

- 5 **ディスク使用(H)** をクリックする



- 6 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、**OK** をクリックする



- 7 「モデル(D):」ボックスの表示の中から使用するデバイスドライバーを選択し、「次へ>」をクリックする

16 bit の場合は「PCMCIA Interface Card Driver」を選びます。
CardBus の場合は「PCMCIA Interface Card Driver (CardBus)」を選びます。



- 8 「次へ>」をクリックする



- 9 「完了」をクリックする

- 10 セットアップディスクを取り出す

3 パソコンと接続する

- 1 本機に AC アダプター、インターフェースカードおよびインターフェースケーブルが正しく接続されていることを確認する

お願い

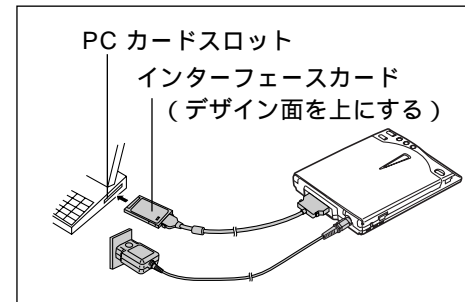
B 接続については、基本マニュアルの 16～25 ページをご参照ください。

- 2 本機の電源を入れる

お知らせ

B 16 bit モードでは電源の入っているパソコンにインターフェースカードを挿入すると、自動的に本機の電源が入ります。

- 3 インターフェースカードを、パソコンの PC カードスロットに確実に奥まで挿入する



お知らせ

B パソコンによっては、インターフェースカードの挿入面が表裏逆になるものがあります。


「新しいハードウェア」画面が表示されます。


「新しいハードウェア」画面の表示が消えると、セットアップ完了です。

4 セットアップを確認する

- 1 本機に CD を入れないで、「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックする

お知らせ

B CD-ROM ドライブ  の表示が追加されていれば、本機を使用することができます。

B  が表示されない場合、トラブルシューティング (☞ 34 ~ 36 ページ) をご参照ください。

ヘルプファイルをインストールするには

ヘルプファイルが、付属のセットアップディスクに入っています。

- 1 **スタート** をクリックし、「ファイル名を指定して実行(R)...」をクリックする
- 2 付属のセットアップディスクを、フロッピーディスクドライブに入れる
- 3 「名前(O):」ボックスに a:¥win95¥setup.exe と入力する
[ドライブ名はセットアップディスクを入れたドライブの名称を入力してください。(例: B ドライブの場合 b:¥win95¥setup.exe)]
- 4 **OK** をクリックする
- 5 画面の指示に従って操作する

ヘルプファイルを見るには

- 1 **スタート** をクリックし、「プログラム(P)」をポイントする
- 2 「Panasonic ポータブル CD-ROM プレーヤー」をポイントして、「ヘルプ」をクリックする

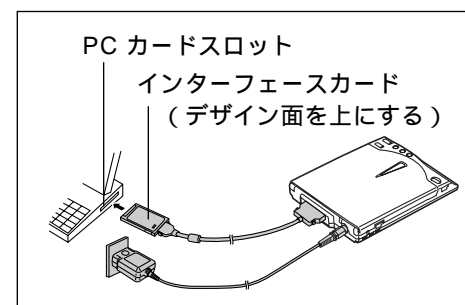
1 パソコンと接続する

- 1 本機に AC アダプター、インターフェースカードおよびインターフェースケーブルを接続する

お願い

B 接続については、基本マニュアルの 16 ~ 25 ページをご参照ください。
B セットアップ作業中にパソコンの電源が切れないように、パソコンは AC 電源でご使用ください。

- 2 パソコンの電源が切れていることを確認する
- 3 インターフェースカードを、パソコンの PC カードスロットに確実に奥まで挿入する



お知らせ

B パソコンによっては、インターフェースカードの挿入面が表裏逆になるものがあります。

- 4 パソコンの電源を入れて、Windows NT 4.0 を起動させる
本機の電源が自動的に入ります。

お知らせ

B パソコンのシステム構成によっては、専用のデバイスドライバーを必要とするパソコン (IBM ThinkPad 760 など) があります。(☞ 23 ページ)
詳しくは「README ファイル」(☞ 25 ページ) をご参照ください。

2 ドライバーをインストールする

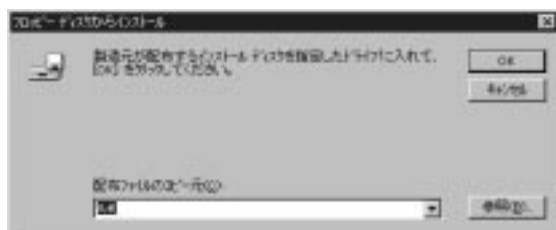
- 1 **スタート** をクリックし、「設定(S)」をポイントして、「コントロールパネル(C)」をクリックする
- 2 「SCSI アダプタ」アイコンをダブルクリックする



- 3 **ドライバ** タブをクリックする
- 4 **追加(A)...** をクリックする



- 5 **ディスク使用(H)...** をクリックする



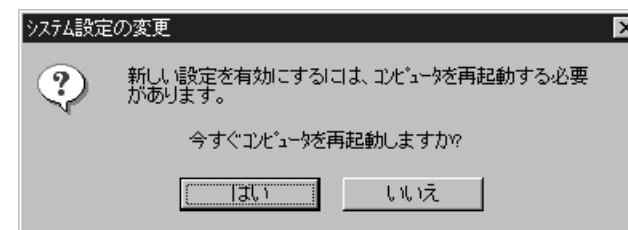
- 6 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、a:¥nt と入力して、**OK** をクリックする



- 7 「SCSI アダプタ」ボックスの「Panasonic PCMCIA Card Host Adapter for NT4.0」を選び、**OK** をクリックする

お知らせ

- B 通常は「Panasonic PCMCIA Card Host Adapter for NT4.0」を使用します。パソコンのシステム構成によっては、「Panasonic PCMCIA Card Host Adapter for NT4.0 (NO IRQ)」でのみ動作するパソコン (IBM ThinkPad 760 など) があります。





- 8 セットアップディスクを取り出し、**はい** をクリックする

3 セットアップを確認する

- 1 Windows NT 4.0 を起動させる
- 2 本機に CD を入れないで、「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックする

お知らせ

B CD-ROM ドライブ  の表示が追加されていれば、本機を使用することができます。

B  が表示されない場合、トラブルシューティング(⇒37ページ)をご参照ください。

また、パソコンによっては、専用のデバイスドライバーをインストールする必要があります。詳しくは「README ファイル」(⇒25ページ)をご参照ください。

README ファイルを見るには

README ファイルが、付属のセットアップディスクに入っています。

- 1 「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックする
- 2 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに入れる
- 3 「3.5 インチ FD」アイコンをダブルクリックする
- 4 「Nt」フォルダをダブルクリックする
- 5 「Readme」アイコンをダブルクリックする

Windows 98/Windows 95 の起動や動作に問題が発生した場合は、作成した CD-ROM 起動ディスクをパソコンにセットして起動すれば、本機を使って OS (CD-ROM 版) の再インストールなどを行うことができます。本機が正しくセットアップされましたら、つづけて CD-ROM 起動ディスクを作成されることをお勧めします。

お知らせ

- B 本機が正しくセットアップされたパソコン環境で、Windows 98/Windows 95 起動ディスクを作成することが必要です。(パソコンに添付されている起動ディスクや、本機が正しくセットアップされていない状態で作成した Windows 98/Windows 95 起動ディスクでは、「CD-ROM 起動ディスク」は正しく作成されません。)
- B CardBus 対応のパソコンで、CD-ROM 起動ディスクを利用するためには、16 bit のセットアップ(デバイスドライバーのインストール)が必要です。(☞6、15ページ)
- B 「Windows 98 起動ディスク」と「Windows 95 起動ディスク」は互換性がありません。
- B フロッピーディスク版での再インストールには、「CD-ROM 起動ディスク」は必要ありません。
- B フロッピーディスクドライブと本機が同時に使用できない場合は、「CD-ROM 起動ディスク」は使用できません。

1 Windows 98/Windows 95 起動ディスクを作成する

準備

- B フロッピーディスク
 - Windows 98 の場合は2枚、Windows 95 の場合は1枚必要です。
 - 空きディスクを、1.44M バイトでフォーマットしておいてください。
 - 「Windows 98 起動ディスク」または「Windows 95 起動ディスク」と記入したラベルを貼っておいてください。
 - B Windows 98/Windows 95 の CD-ROM
 - (パソコンのシステム構成によっては、CD-ROM を要求される場合があります。)
- 1 をクリックし、「設定(S)」をポイントして、「コントロールパネル(C)」をクリックする
 - 2 「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」画面が表示されます。
 - 3 「起動ディスク」タブをクリックし、 をクリックする
 - 4 準備したフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、 をクリックする
 - 5 画面の指示に従って Windows 98/Windows 95 起動ディスクを作成する
(Windows 98では、起動ディスクが2枚になりますので、区別できるようにしておいてください。)

お知らせ

- B 作成した Windows 98/Windows 95 の起動ディスクは、CD-ROM 起動ディスク作成時、および Windows 98/Windows 95 の再インストール作業中に必要となる場合がありますので、大切に保管してください。

2 CD-ROM 起動ディスクを作成する

お知らせ

B Windows 98 や Windows 95 など複数の OS を切り替えて使用されているパソコン環境においては、「CD-ROM 起動ディスク」の作成は対応していません。

準備

- B 本機付属のセットアップディスク
- B 前項で作成した Windows 98 または Windows 95 起動ディスク
- B フロッピーディスク

Windows 98、Windows 95 共に1枚必要です。

- 空きディスクを、1.44M バイトでフォーマットしておいてください。
- 「CD-ROM 起動ディスク」と記入したラベルを貼っておいてください。

- 1 フロッピーディスクドライブに、本機付属のセットアップディスクを入れる
- 2 **スタート** をクリックし、「ファイル名を指定して実行(R)...」をクリックする
- 3 「名前(O):」ボックスに a:¥f2h¥f2hat.bat と入力し、**OK** をクリックする
CD-ROM 起動ディスクの作成に必要なプログラムをハードディスクにコピーします。
- 4 **スタート** をクリックし、「ファイル名を指定して実行(R)...」をクリックする
- 5 「名前(O):」ボックスに c:¥f2h¥makefd.bat と入力し、**OK** をクリックする

```
### CD-ROM 起動ディスク作成プログラム ###
All Rights Reserved, (C) COPYRIGHT 1998 九州松下電器株式会社
```

CD-ROM 起動ディスクを作成します、以下のものを準備してください。
「Windows 98/Windows 95 起動ディスク」
「CD-ROM 起動ディスク」(空きディスク: 1枚)

準備できました..... [Y]
準備できていません.... [N]

[Y], [N] を選択してください

6 表示内容を確認して、**Y** を押す

作成する「CD-ROM 起動ディスク」は次のどちらですか

Windows 98用..... [1]
Windows 95用..... [2]

[1], [2] を選択してください

7 Windows 98の場合は **1**、Windows 95の場合は **2** を押す Windows 98の場合

「Windows 98 起動ディスク」(1枚目)を準備してください。
準備ができたなら [Y] を押してください。

Windows 95の場合

「Windows 95 起動ディスク」を準備してください。
準備ができたなら [Y] を押してください。

8 準備ができたなら、**Y** を押す

ドライブA : に送り側ディスクを入れてください。
続けるにはどれかキーを押してください...

- 9 セットアップディスクを取り出し、作成した Windows 98 (1枚目) または Windows 95 起動ディスクを入れ、どれかキー (例: **Enter**) を押す

ドライブA : に受け側ディスクを入れてください。
続けるにはどれかキーを押してください...

- 10 Windows 98/Windows 95 起動ディスクを取り出し、準備した CD-ROM 起動ディスク (空ディスク) を入れ、どれかキー (例: **Enter**) を押す

さらにコピーを作成しますか (Y/N) ? n ^{*1}

別のディスクをコピーしますか (Y/N) ? n ^{*2}

- 11 **N** を押す

お知らせ

B ご使用のシステムにより、*1 および *2 が数回表示される場合があります、その場合はすべて **N** を押してください。

「CD-ROM 起動ディスク」に必要なファイルをコピーしています。



「CD-ROM 起動ディスク」の作成が終了しました。
「CD-ROM 起動ディスク」が正常に動作することを確認してください。
続けるにはどれかキーを押してください...

- 12 どれかキー (例: **Enter**) を押す

3 CD-ROM 起動ディスクを確認する

- 1 Windows 98 または Windows 95 を終了し、パソコンの電源を切る
- 2 本機とパソコンをインターフェースカードを16 bit モードに設定して接続する

お知らせ

B CardBus モードでは使用できません。

- 3 CD-ROM 起動ディスクをフロッピーディスクドライブに入れた状態で、パソコンを起動させる

例：Windows 98の場合

```
Microsoft Windows 98 Startup Menu
1. Panasonic KXL-820AN

Enter a choice : 1
```

例：Windows 95の場合

```
Microsoft Windows 95 Startup Menu
1. Panasonic KXL-820AN

Enter a choice : 1
```

4 **Enter** を押す

```
MSCDEX Version 2.25*1
Copyright (C) Microsoft Corp. 1986-1995. All rights reserved.
ドライブ D:*2 = ドライバ PCMCIA CD ユニット 0

A:¥
```

上記の画面が表示されれば、本機を D: ドライブとして認識しています。

*1 Version number と日付は予告なく変更されることがあります。

*2 本機が D: ドライブに割り当てられていることを表わします。システムの設定によっては、D: ドライブ以外が表示される場合があります。

お知らせ

B 上記の画面が表示されない場合、本機が正しく認識されていません。Windows 98/Windows 95 のメモ帳などで、セットアップディスクの DOS フォルダ内の「README.TXT」ファイルをご参照ください。

お願い

B 作成した Windows 98/Windows 95 起動ディスク および CD-ROM 起動ディスクは、書込不可の状態にして大切に保管してください。

Windows 98/Windows 95 の起動や動作に問題が発生した場合は、CD-ROM 起動ディスクをパソコンにセットして起動すれば、本機を使って OS (CD-ROM 版) の再インストールなどを行うことができます。

Windows 98/Windows 95 を再インストールするには

準備

- B CD-ROM 起動ディスク
- B Windows 98/Windows 95 の CD-ROM

1 「**3** CD-ROM 起動ディスクを確認する」(31 ~ 32 ページ) の手順 1 ~ 4 を行う

```
MSCDEX Version 2.25*1
Copyright (C) Microsoft Corp. 1986-1995. All rights reserved.
ドライブ D:*2 = ドライバ PCMCIA CD ユニット 0

A:¥
```

上記の画面が表示されれば、本機を D: ドライブとして認識しています。

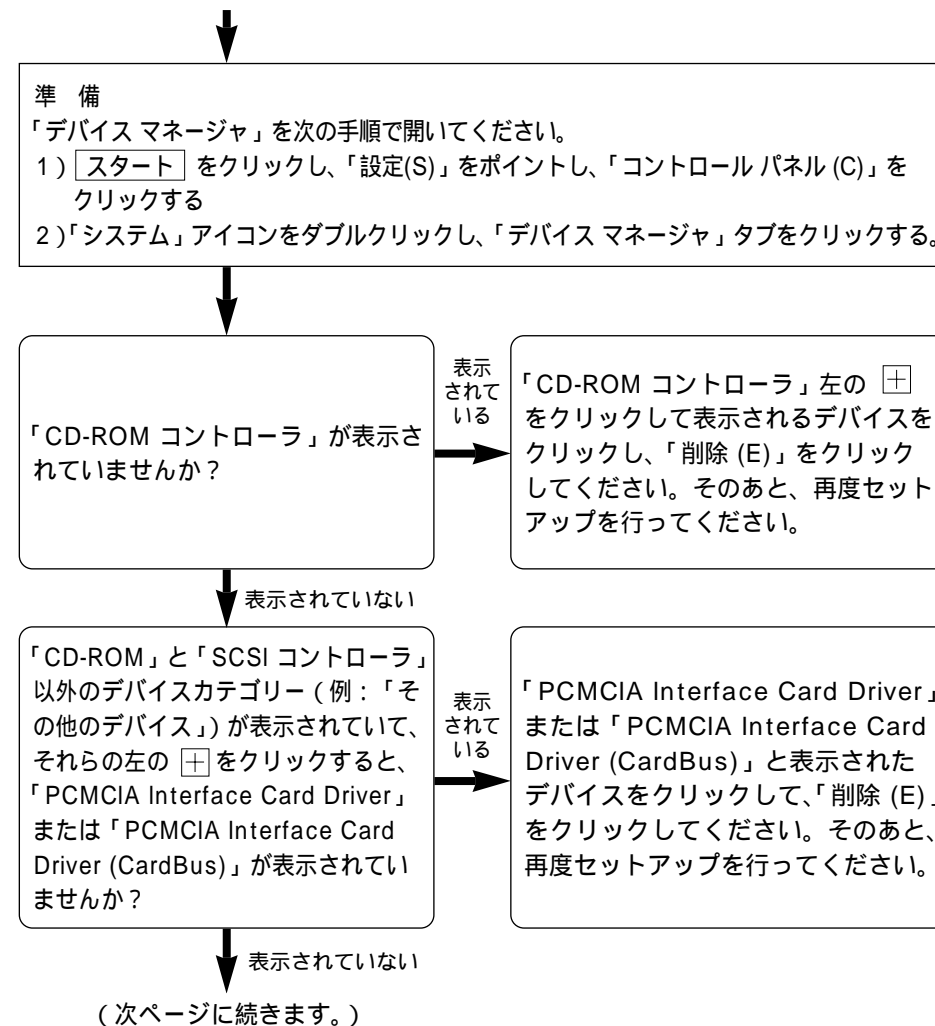
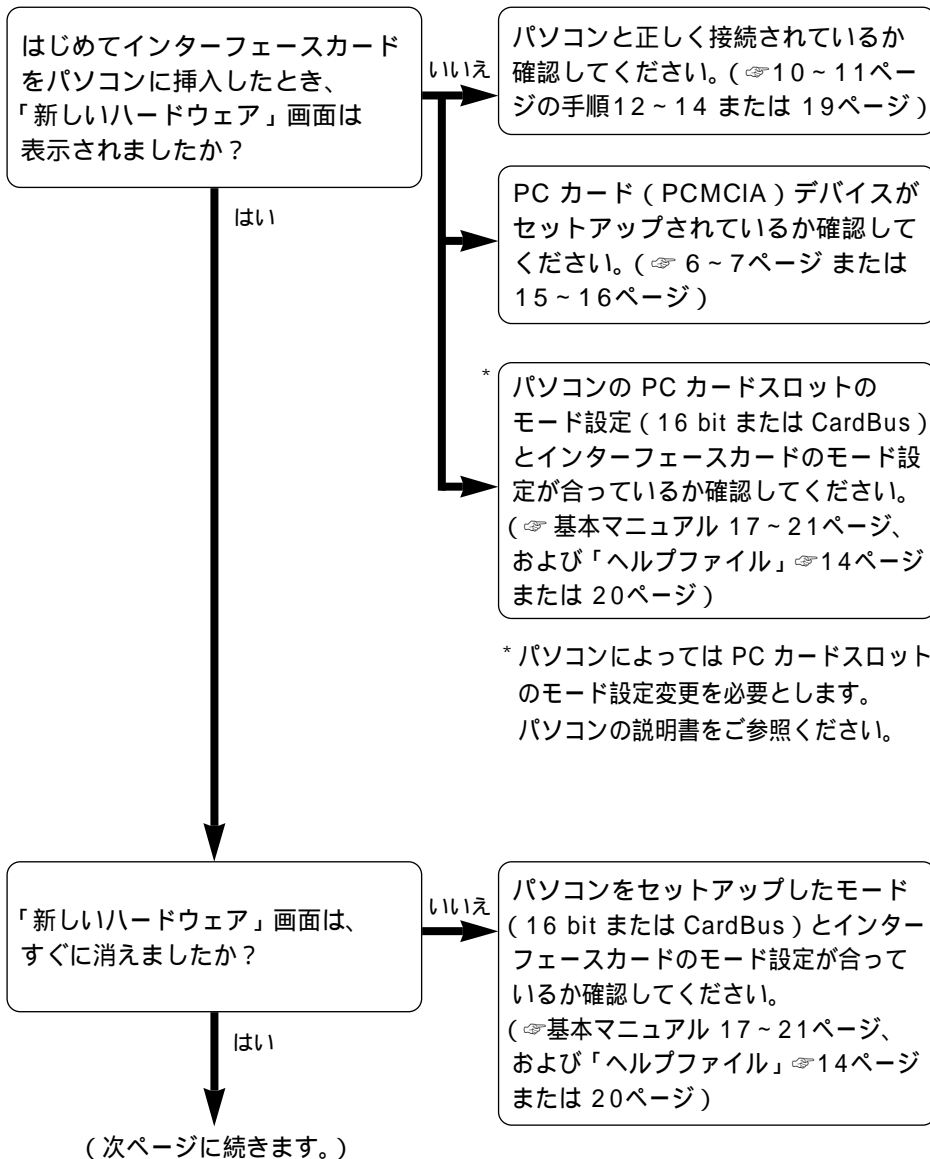
*1 Version number と日付は予告なく変更されることがあります。

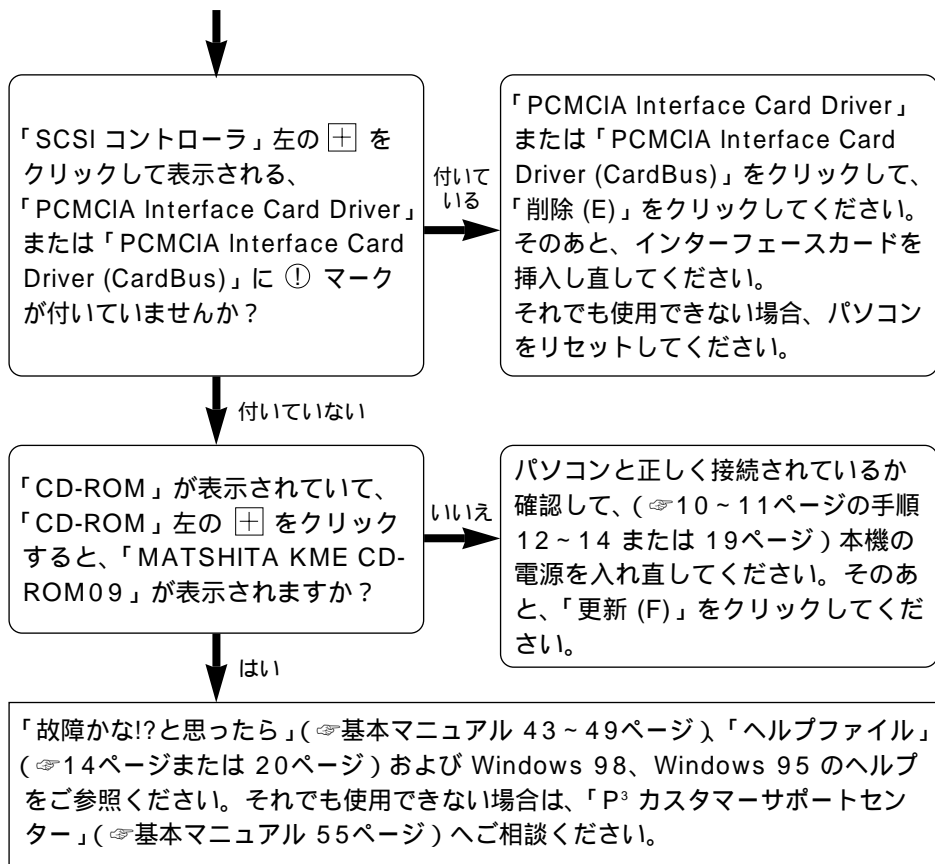
*2 本機が D: ドライブに割り当てられていることを表わします。システムの設定によっては、D: ドライブ以外が表示される場合があります。

- 2 本機に Windows 98 または Windows 95 の CD-ROM をセットする
- 3 画面の A:¥ に続けて、本機に割り当てられたドライブ名を入力 (例：D:) し、**Enter** を押す
- 4 以降はパソコンの説明書および Windows 98/Windows 95 の説明書に従って、インストールを行う

Windows 98/Windows 95 ユーザー用

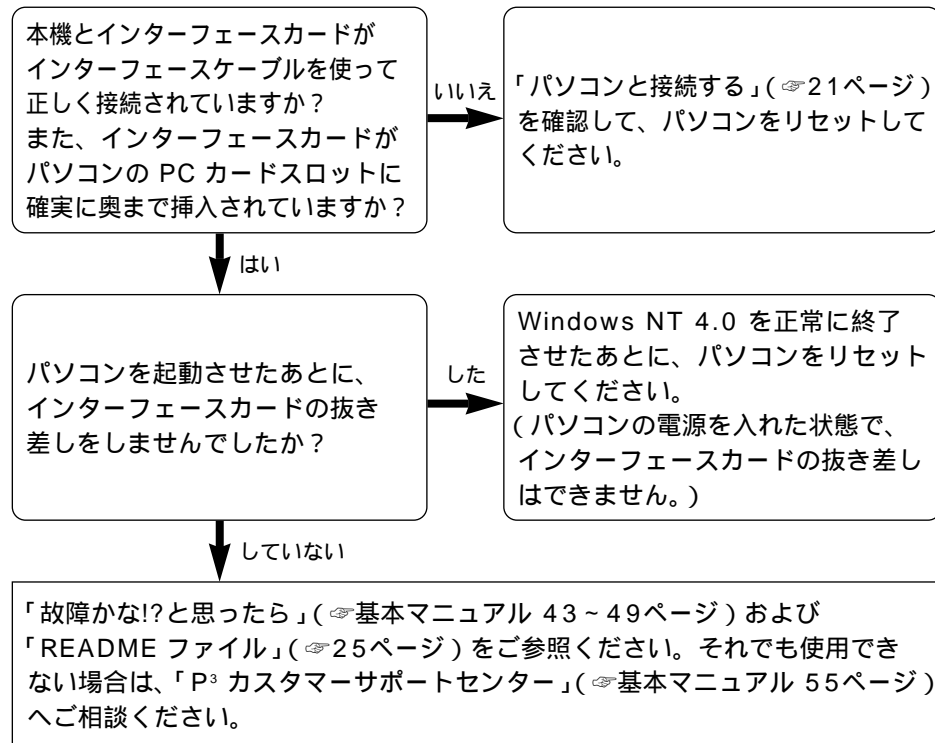
ドライバーのインストールを行ったのに本機がパソコンで使用できない場合





Windows NT 4.0 ユーザー用

ドライバーのインストールを行ったのに本機がパソコンで使用できない場合



松下電器産業株式会社
九州松下電器株式会社 ペリフェラル営業部

〒841-8501 佐賀県鳥栖市村田町1471